



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 荏原ユーザライト株式会社

コード番号 4975 URL <http://www.icu-i.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 粕谷 佳允

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役専務執行役員 管理本部長 (氏名) 上谷 正明

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日

TEL 03-3833-0322
平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,841	0.6	517	△23.0	492	△25.4	276	△13.3
23年3月期第2四半期	5,809	38.6	672	356.1	660	242.1	319	432.4

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 263百万円 (12.7%) 23年3月期第2四半期 233百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	78.48	—
23年3月期第2四半期	87.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	11,320		6,028		53.0
23年3月期	11,845		5,870		49.3

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 5,994百万円 23年3月期 5,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	27.00	—	30.00	57.00
24年3月期	—	30.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,240	8.2	1,190	△21.6	1,150	△22.6	680	△20.4	192.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	3,527,400 株	23年3月期	3,527,400 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	119 株	23年3月期	119 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	3,527,281 株	23年3月期2Q	3,640,863 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び原子力発電所事故の影響により大きな落ち込みを余儀なくされましたが、その後のサプライチェーン復旧が進むにつれ生産活動が回復し、景気は上向く傾向となりました。しかしながら、急激な円高による輸出の低迷、個人消費の停滞など経済環境は依然厳しい状況が続いております。世界経済につきましても、欧州の財政危機、米国の景気回復の遅れ、中国における金融引き締め影響など不透明感が強まりました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における製品販売は、海外におきましては比較的好調でありましたが、国内は震災の影響等により落ち込みました。売上高は5,841百万円（前年同期比0.6%増）となりましたが、人件費や海外における販売促進費の増加等により、営業利益は517百万円（前年同期比23.0%減）、経常利益は492百万円（前年同期比25.4%減）、四半期純利益は276百万円（前年同期比13.3%減）とそれぞれ前年同期を下回りました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

薬品事業におきましては、震災の影響による国内経済の落ち込みにより表面処理薬品の販売が減少し、売上高は2,461百万円（前年同期比11.7%減）となりました。この結果、セグメント利益は、556百万円（前年同期比28.1%減）となりました。

(海外事業)

海外事業におきましては、中国、台湾、韓国におけるスマートフォンや多機能携帯端末のプリント配線板用の銅めっき薬品の販売が好調であり、売上高は2,822百万円（前年同期比23.0%増）となりました。この結果、セグメント利益は、648百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

(装置事業)

装置事業におきましては、国内の設備投資の低迷などにより、売上高は467百万円（前年同期比21.8%減）と前年同期を下回りました。この結果、セグメント損失は、64百万円（前年同期はセグメント損失23百万円）となりました。

(新事業)

新事業におきましては、売上高は123百万円（前年同期比37.9%減）と前年同期を下回り、営業部門や研究開発部門における販売費及び一般管理費をまかなうまでには至らず、セグメント損失は、197百万円（前年同期はセグメント損失240百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、525百万円減少し、11,320百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の減少等により、559百万円減少し、6,504百万円となりました。

固定資産は、取引関係強化を目的とした投資有価証券の増加等により、34百万円増加し、4,816百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、682百万円減少し、5,292百万円となりました。

流動負債は、納税による未払法人税等の減少等により、497百万円減少し、3,363百万円となりました。

固定負債は、借入金返済による長期借入金の減少等により、184百万円減少し、1,928百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、157百万円増加し、6,028百万円となりました。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ498百万円減少し、1,643百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

法人税等の支払額は増加したものの、売上債権の残高が減少したため、営業活動によるキャッシュ・フローは、283百万円（前年同期比94.1%増）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資有価証券の取得による支出や有形固定資産取得による支出が増加したため、投資活動によるキャッシュ・フローは△430百万円（前年同期比119.5%増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入れによる収入が減少したため、財務活動によるキャッシュ・フローは△353百万円（前年同期は205百万円）となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年8月5日の「平成24年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更ありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,498,558	2,035,126
受取手形及び売掛金	3,178,243	3,064,063
商品及び製品	543,092	562,084
仕掛品	90,506	113,962
原材料及び貯蔵品	296,399	275,174
繰延税金資産	232,268	213,733
その他	245,291	264,581
貸倒引当金	△20,769	△24,346
流動資産合計	7,063,591	6,504,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,741,467	1,698,899
機械装置及び運搬具（純額）	261,469	298,970
工具、器具及び備品（純額）	232,124	227,897
土地	522,824	522,824
リース資産（純額）	152,201	144,798
建設仮勘定	17,154	13,727
有形固定資産合計	2,927,241	2,907,117
無形固定資産		
のれん	296,225	257,876
その他	55,436	49,017
無形固定資産合計	351,661	306,893
投資その他の資産		
投資有価証券	816,805	867,546
繰延税金資産	239,686	241,830
その他	485,563	533,429
貸倒引当金	△38,559	△40,327
投資その他の資産合計	1,503,496	1,602,478
固定資産合計	4,782,399	4,816,489
資産合計	11,845,990	11,320,869

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,887,095	1,787,489
短期借入金	99,409	87,587
1年内返済予定の長期借入金	747,972	717,972
リース債務	13,480	12,096
未払法人税等	355,773	75,487
賞与引当金	253,931	256,091
前受金	14,633	123,897
繰延税金負債	1,094	3,748
その他	488,254	299,320
流動負債合計	3,861,644	3,363,691
固定負債		
長期借入金	1,136,374	942,388
リース債務	165,322	160,026
退職給付引当金	557,434	579,060
資産除去債務	161,568	163,345
その他	92,826	83,953
固定負債合計	2,113,526	1,928,773
負債合計	5,975,171	5,292,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,255	1,176,255
資本剰余金	1,128,904	1,128,904
利益剰余金	3,997,241	4,168,238
自己株式	△191	△191
株主資本合計	6,302,208	6,473,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△81,381	△135,814
為替換算調整勘定	△378,311	△342,426
その他の包括利益累計額合計	△459,692	△478,241
少数株主持分	28,303	33,439
純資産合計	5,870,819	6,028,404
負債純資産合計	11,845,990	11,320,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,809,424	5,841,932
売上原価	2,849,550	2,965,414
売上総利益	2,959,873	2,876,518
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	687,586	719,874
賞与	212,309	226,078
退職給付費用	50,859	53,699
減価償却費	127,071	115,993
貸倒引当金繰入額	26,149	4,831
その他	1,183,494	1,238,125
販売費及び一般管理費合計	2,287,470	2,358,602
営業利益	672,402	517,916
営業外収益		
受取利息	4,704	6,367
受取配当金	9,611	9,343
助成金収入	—	5,304
受取保険金	20,036	1,040
その他	6,269	1,666
営業外収益合計	40,621	23,722
営業外費用		
支払利息	23,238	19,180
為替差損	26,475	16,331
持分法による投資損失	47	12,162
その他	2,891	1,162
営業外費用合計	52,653	48,836
経常利益	660,371	492,801
特別利益		
固定資産売却益	1,461	2,037
投資有価証券売却益	828	—
特別利益合計	2,290	2,037
特別損失		
固定資産売却損	2,744	659
固定資産除却損	7,089	422
投資有価証券売却損	—	11,914
投資有価証券評価損	59,447	—
減損損失	18,641	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43,307	—
本社移転費用	—	22,559
特別損失合計	131,231	35,555
税金等調整前四半期純利益	531,430	459,283
法人税、住民税及び事業税	244,358	121,767
法人税等調整額	△37,268	56,531
法人税等合計	207,090	178,299
少数株主損益調整前四半期純利益	324,339	280,984
少数株主利益	5,170	4,168
四半期純利益	319,169	276,815

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	324,339	280,984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,267	△54,432
為替換算調整勘定	△65,101	34,594
持分法適用会社に対する持分相当額	△253	2,258
その他の包括利益合計	△90,623	△17,580
四半期包括利益	233,716	263,403
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,452	258,267
少数株主に係る四半期包括利益	4,263	5,136

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	531,430	459,283
減価償却費	174,832	178,557
減損損失	18,641	—
のれん償却額	38,348	38,348
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	25,305	4,831
賞与引当金の増減額 (△は減少)	46,888	2,226
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,203	21,315
受取利息及び受取配当金	△14,316	△15,711
支払利息	23,238	19,180
為替差損益 (△は益)	7,051	15,615
持分法による投資損益 (△は益)	47	12,162
固定資産売却損益 (△は益)	1,282	△1,377
固定資産除却損	7,089	422
投資有価証券売却損益 (△は益)	△828	11,914
投資有価証券評価損益 (△は益)	59,447	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43,307	—
本社移転費用	—	22,559
売上債権の増減額 (△は増加)	△623,261	132,624
前受金の増減額 (△は減少)	119,916	109,634
たな卸資産の増減額 (△は増加)	38,718	△12,933
仕入債務の増減額 (△は減少)	△149,169	△135,774
前渡金の増減額 (△は増加)	△14,400	4,657
その他	△55,255	△180,333
小計	299,518	687,201
利息及び配当金の受取額	14,208	15,994
利息の支払額	△23,790	△19,160
法人税等の支払額	△143,649	△400,124
営業活動によるキャッシュ・フロー	146,287	283,910
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△23,730	△24,736
有形固定資産の取得による支出	△55,503	△136,455
有形固定資産の売却による収入	209	2,037
無形固定資産の取得による支出	△12,376	△10,502
投資有価証券の取得による支出	△84,376	△209,599
投資有価証券の売却による収入	6,365	21,244
ゴルフ会員権の取得による支出	△28,171	—
その他	1,313	△72,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,268	△430,778

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△382,638	△13,922
長期借入れによる収入	1,000,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△307,330	△373,986
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7,308	△10,041
配当金の支払額	△97,614	△105,531
財務活動によるキャッシュ・フロー	205,109	△353,481
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,634	1,675
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	137,493	△498,673
現金及び現金同等物の期首残高	1,808,164	2,142,011
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,945,657	1,643,338

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,787,395	2,265,615	556,887	199,525	5,809,424	—	5,809,424
セグメント間の内部 売上高又は振替高	420	29,509	41,630	—	71,560	△71,560	—
計	2,787,815	2,295,125	598,518	199,525	5,880,984	△71,560	5,809,424
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	773,398	554,732	△23,373	△240,960	1,063,796	△391,393	672,402

(注) 1. セグメント利益の調整額△391,393千円には、セグメント間取引消去75千円及び全社費用△391,469千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
減損損失	11,319	7,322	—	—	18,641	—	18,641

当該減損損失は、除却を計画している当社藤沢工場の表面処理薬品製造設備について、当初の予定よりも早期に処分（除却）することとしたため、計上したものであります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,461,974	2,793,961	461,997	123,999	5,841,932	—	5,841,932
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	28,394	5,897	—	34,291	△34,291	—
計	2,461,974	2,822,356	467,894	123,999	5,876,224	△34,291	5,841,932
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	556,281	648,129	△64,321	△197,166	942,922	△425,006	517,916

(注) 1. セグメント利益の調整額△425,006千円には、セグメント間取引消去428千円及び全社費用△425,435千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
減損損失	—	—	—	—	—	11,828	11,828

減損損失の調整額11,828千円は、平成23年11月に予定しております当社本社の移転に伴うものであります。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末に比して著しい変動がないため、記載を省略しております。